

2022年10月3日
西日本旅客鉄道株式会社

GX リーグにおける『GX 経営促進ワーキング・グループ』の設立 とJR西日本のメンバー就任について ～企業がもつ気候変動への貢献の機会が適切に評価される仕組みを構築します～

JR西日本は、このたび、GX リーグ※における取り組みの1つである「市場創造のためのルール形成」において、野村ホールディングス株式会社を幹事とする6社のリーダー企業及び73社のメンバー企業とともに『GX 経営促進ワーキング・グループ（以下、「GX 経営促進 WG」）』を設立しました。

GX リーグでは、2023年度からの本格稼働に向け、2022年度は440社以上の賛同企業とGX リーグに向けた3つの取組の実証を進めております。今回設立したGX 経営促進 WG は、そのうち、官民でのルール形成を行うためのメカニズムを実証する「市場創造のためのルール形成」に関する取組の一環として位置づけられています。

GX 経営促進 WG では、世界全体のカーボンニュートラル実現に向けて、日本企業が持つ気候変動への貢献の機会（市場に提供する製品・サービスによる排出削減等）が適切に評価される仕組みを構築することを目的としていきます。また、リーダー企業・メンバー企業による検討・議論を通じて、気候関連の機会に関するガイドラインの発出やイニシアティブの組成等を目指しています。

【リーダー企業】※五十音順

野村ホールディングス株式会社（幹事）
ダイキン工業株式会社
東京海上日動火災保険株式会社

株式会社日本政策投資銀行
パナソニックホールディングス株式会社
三井住友信託銀行株式会社

【メンバー企業】※五十音順

旭化成株式会社
アストラゼネカ株式会社
アズビル株式会社
出光興産株式会社
伊藤忠商事株式会社
EY ストラテジー・アンド・コンサルティング
株式会社
岩谷産業株式会社
AGC 株式会社
NTN 株式会社
ENEOS 株式会社

MS&AD インシュアランス グループ
ホールディングス株式会社
大阪ガス株式会社
株式会社オールニード
オムロン株式会社
尾張陸運株式会社
カーボンフリーコンサルティング株式会社
株式会社格付投資情報センター
QOL 経営研究所
株式会社 Green Carbon
栗田工業株式会社
グロービング株式会社

Circular In-finity

株式会社 Sustech

株式会社島津製作所

昭和電工株式会社

スズキ株式会社

スマートエコエナジー株式会社

住友商事株式会社

住友林業株式会社

損害保険ジャパン株式会社

大成建設株式会社

株式会社ダイセキ

株式会社タケエイ

株式会社チェンジ・ザ・ワールド

中部鋼鉄株式会社

中部電力株式会社

帝人株式会社

帝人フロンティア株式会社

デロイトトーマツグループ

株式会社電通

東京ガス株式会社

東京電力ホールディングス株式会社

東洋製罐グループホールディングス株式会社

東レ株式会社

戸崎産業株式会社

株式会社ドリームインキュベータ

西日本旅客鉄道株式会社

日揮ホールディングス株式会社

日興アセットマネジメント株式会社

日清食品ホールディングス株式会社

株式会社日本触媒

日本郵船株式会社

一般社団法人日本経営士会

日本航空株式会社

パイオニア株式会社

ハリタ金属株式会社

BASF ジャパン株式会社

株式会社日立製作所

人・夢・技術グループ株式会社

BIPROGY 株式会社

フクシマガリレイ株式会社

株式会社フジクラ

フューチャー株式会社

株式会社みずほフィナンシャルグループ

三井化学株式会社

三井物産株式会社

三菱ケミカル株式会社

三菱重工業株式会社

三菱商事株式会社

株式会社毛髪クリニックリープ 21

株式会社安川電機

楽天グループ株式会社

株式会社 LIXIL

※ GX とは、「グリーントランスフォーメーション」の略。2050 年カーボンニュートラルや、2030 年の国としての温室効果ガス排出削減目標の達成に向けた取組を経済の成長の機会と捉え、排出削減と産業競争力の向上の実現に向けた、経済社会システム全体の変革が GX。2022 年 2 月 1 日に経済産業省 産業技術環境局が「GX リーグ基本構想」を発表。GX に積極的に取り組む「企業群」が、官・学・金で GX に向けた挑戦を行うプレイヤーと共に、一体として経済社会システム全体の変革のための議論と新たな市場の創造のための実践を行う場として「GX リーグ」を設立。

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 7、9、11、13、17 番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

